

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

狭山市長 殿 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		給与支払者 〔特別徴収義務者〕	所在地	〒 012-3456 〇〇県××市1-2-3										特別徴収義務者番号	1 2 3 4 5 6																	
			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ										宛名番号	1 2																	
			氏名又は名称	株式会社 ○×商事										担連当絡者先	所属	人事部人事課																
			個人番号又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	氏名	特徴 花子														
													←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載													電話	00-0000-0000 内線（ 123 ）					
給与所得者	フリガナ	サヤマ イチロウ										異動年月日 異動の事由 異動後の未徴収税額の徴収方法	1. 退職 2. 転任 3. 死亡 4. 退社 5. 退職金 6. 退職手当 7. その他 右から番号を記入	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付） 右から番号を記入																		
	氏名	狭山 一郎																														
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日																														
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				2																	
	受給者番号（任意）	0 1 2 3 - 4 5 6 7																														
	1月1日現在の住所	〇〇県××市 4 - 5 - 6																														
異動後の住所	同上																															
		（ア）特別徴収税額（年税額）		（イ）徴収済額		（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法																				
		140,000 円		35,600 円		104,400 円		×× 年 8 月 20 日		1. 退職 2. 転任 3. 死亡 4. 退社 5. 退職金 6. 退職手当 7. その他 右から番号を記入		3. 普通徴収（本人納付） 右から番号を記入																				

1. 特別徴収継続の場合													新しい勤務先へは、月割額		円を	
新しい（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号											月分（翌月 10 日納入期限分）から				
	所在地	〒										徴収し、納入するよう連絡済みです。				
	フリガナ											受給者番号（任意）				
	氏名又は名称											納入書の要否（新規の場合のみ記載）		1. 必要 2. 不要		
8月中に退職した方の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 （ア）特別徴収税額（年税額）140,000円（6月分～翌年5月分） （イ）徴収済額 35,600円（6月分～8月分） （ウ）未徴収税額 104,400円（9月分～翌年5月分） ↓ 普通徴収税額													内線（ ）			

2. 一括徴収の場合				徴収予定月日		徴収予定額（上記（ウ）と同額）		左記の一括徴収した税額は、	
理由	1. 異動が令和 6 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 7 年 1 月 1 日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日		円		月分（翌月 10 日納入期限分）で		納入します。	

3. 普通徴収の場合						※市町村記入欄	
理由	1. 異動が令和 6 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 7 年 5 月 31 日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため						

【提出先】 〒 350-1380 埼玉県狭山市入間川 1 丁目 2 3 番 5 号 狭山市役所総務部市民税課 【電話】 04-2937-5073（直通）